

会報

Bulletin



Topics



本校では、香川高専振興会会員企業と教員の交流を深め産学連携を推進するために、「イブニングセミナー」を定期的で開催しています。主に一般教育系、機械系、電気系、情報系、土木系、建設環境系に分け、話題提供者は、本校教員だけでなく会員企業の経営者又は技術者の方にもご協力頂いています。平日の夜に開催しておりお気軽にご参加頂く行事ですので、お時間の都合がございましたら是非ご参加ください。

目次

contents

- | | |
|----------|---------------|
| 2 会長挨拶 | 9 活動報告 |
| 3 学校長挨拶 | 11 香川高専の活動紹介 |
| 4 副本部長挨拶 | 17 役員名簿・会員名簿 |
| 5 総会報告 | 19 事務局からのお知らせ |

会長挨拶

□ (株)ヒューテック
相談役 平田 喜一郎



失われた20年の暗闇からアベノミクスにより脱し、一条の光が射しはじめたように感じられる今日、これをさらに大きな光の束にするため我々がこれから果たすべき役割とはいかなるものでありましょうか。

人間は本来、進化向上という使命をもってこの世に生を受けたと言われております。

従いまして世の中が如何なる状況にあろうとも、むしろ逆境のときほどこの使命を忘れず努力すべきだと考えますが、やはり人は気に左右されるのも事実であり、これまでは守りの姿勢が強かったと感じられますが、明るさが見え始めた今こそ進化向上に向けて、大きく一歩踏み出す時期にきていると考えます。

香川高等専門学校産業技術振興会はこの様な時代の要望に基づき生まれてきたものと考えられます。ここでは進化向上はイノベーションと解釈しても差し支えありません。イノベーションには起業家と優秀なエンジニアが最低限必要であります。

50年の歴史を持つ香川高専はこれまで多くの人材を輩出してきております。

その中で、地元企業で経営幹部として、中堅幹部として、また第一線で活躍するエンジニアとして働いている人材も多く見受けられます。これらの人々によりこれまでも多くのイノベーションが生まれてきていると想像されます。

もし地元に高専がなかったと仮定したら果たしてこれだけの人材を確保出来たでしょうか、おそらくノーでしょう。高専が存在すること自体が一企業のみならず地域経済にとっても大きな影響を及ぼしていることとなります。香川高専はすでに地域において多大の貢献をしてきていると評価すべきであります。もし今日果たすべき企業の役割を考えた場合、益々その存在の重要性に気が付きます。そのような意味合いで振興会の果たすべき使命の重要性は増大することこそあれ減少することはあり得ません。

さて最後になり恐縮に存じますが、本振興会の再出発に多大のご尽力を尽くされた嘉門校長先生が近く退官されると聞き及んでおります。在籍およそ6年間、両キャンパスの統合をはじめ多くの課題に取り組み素晴らしい成果を果たしてこられましたこと、衷心より敬意を表しますと共に今後の益々のご活躍ご祈念申し上げ私の挨拶にかえさせていただきます。

校長挨拶

香川高等専門学校
校長

嘉門 雅史



香川高等専門学校産業技術振興会の会員の皆様には、香川高等専門学校の教育研究、実践に際し、常日頃からご支援ご鞭撻を賜り誠に有難うございます。教職員を代表して深く感謝申し上げます。

さて、平成21年8月に発足頂きました当産業技術振興会も5年目に入り、年間の活動内容についても会員の皆様のご協力を得て、実効性の得られるような事業へと展開が進みつつあります。香川高専教員のそれぞれの専門分野のポテンシャルが、地元企業の皆様との共同研究へ繋がりとつあるとともに、学生のインターン研修による各企業とのマッチングや共同教育の実施、さらには会員各社の皆様への技術相談など、活発に行われています。現在101社の法人会員、5名の個人会員を擁しており、発足以来会長をお務めいただいています(株)ヒューテックの平田喜一郎様をはじめとする役員各位には改めて厚く御礼申し上げます。

香川高専では、新しいスーパー高専として四国地区高専の拠点校としての使命を担うべく、従来から取り組んでいます技術系高等教育機関としての高度実践技術者の養成だけでなく、地域社会との連携をより深化した形態で推進していくように努めなければならないと考えています。平成24年末の政権交代によって、アベノミクス効果が浸透しつつありますが、政治経済のグローバル化によって科学技術立国を支える技術者の役割も自ずとグローバル化することが必須となっており、昨今では香川高専の教育現場でも地球社会で活躍する高度実践技術者養成に積極的に取り組んでおります。

今後とも、香川高専の学生並びに教職員の教育研究、地域社会への貢献に対して、産業技術振興会の会員の皆様の温かいご支援ご指導をお願い申し上げます。

地域人材開発本部 副本部長挨拶

香川高等専門学校
地域人材開発本部 副本部長 橋本 良夫



高松キャンパス副校長(機械工学科教授)の橋本です。香川高専産業技術振興会会員企業の方々には、日頃より、本校の教育研究活動および学生の採用・インターンシップ等について格別のご支援・ご配慮をいただきまことにありがとうございます。

現在、大都市圏などを除いて、少子化が非常に切実な問題です。香川高専でも、入学者の確保という観点から香川県の少子化には非常な危機感を感じています。そういうわけで、秋になると私もいくつかの中学校を回って高専のPRをさせていただいています。高校の先生方が楽しい学園生活を主体に学校のPRをされるのに対して、私は「高専のお勧めポイント」として次の4点を紹介しています。

- 堅実な進路!(就職率はほぼ100%、大学編入もしやすい)
- 技術者への最短コース!(二十歳で技術者になれる)
- やりがいのある技術者!(製造業の離職率は低い)
- 優れたコストパフォーマンス!(就職するまでに必要な学費が安い)

文系の大学生のほぼ4人に1人が卒業時にニート・フリーターになり、やっと正社員になってもほぼ3人に1人が入社3年までに離職している現実を考えると、高専は進路が安定していてなかなかいい学校だと思うのですが、残念ながら高専の志願者が増える兆しはありません。一方、高専には、お父さんが高専の卒業生だとか、兄姉が高専の先輩だという学生がたくさんいます。これは、高専を知っている方々は、高専の良さを理解してくださっているということでしょうか。

高度経済成長期に技術者が足りないということで創設された高専ですが、現在ではグローバルに活躍できる創造的・実践的技術者の養成が求められています。グローバルに活躍するというのは、何も海外に出て活躍することだけとは限りません。地元において、世界を相手に仕事をするのもグローバルに活躍することだと思えます。より多くの卒業生が地元に残り、技術者としてグローバルに活躍することは少子化対策にもなりますし、これからの高専が目指す道かと思えます。産業技術振興会の会員企業の皆様には、新卒に限らず、高専卒業生のUターン技術者の採用もお願いできたらと願っています。

総会報告

日時	平成24年9月12日(水) 午後5時00分～午後6時00分
場所	リーガホテルゼスト高松(3階 ダイヤモンドの間)
次第	1.開会の辞 2.会長挨拶 株式会社ヒューテック相談役 平田 喜一郎 3.校長挨拶 香川高等専門学校長 嘉門 雅史 4.議 事 (1)第3事業年度事業報告について (2)第3事業年度会計報告について (3)第4事業年度事業計画について (4)第4事業年度予算について (5)役員交代について (6)その他 5.閉会の辞

◎第3事業年度事業報告について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**
(1)シーズ発表会等の案内 (2)産学連携先進地視察
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**
(1)講演会等の開催 (2)講習会、研修会等の後援および案内 (3)イブニングセミナーの開催
(4)研究交流会の案内 (5)教職員の会員企業訪問見学会 (6)会報の発行
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**
(1)共同研究・受託研究・技術相談の件数(平成23年度)
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**
(1)会員企業への出前講座
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**
(1)インターンシップの受入れ先(平成24年度) (2)会員企業技術者の客員教授としての学生教育の実施
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**
(1)インターンシップ及び企業説明会、面談会への参加 (2)中学生のための会社見学会
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**
(1)発明コンテストの補助 (2)平成23年度出前授業等
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**
(1)産業技術振興会HPの更新

◎第3事業年度会計報告について

【収入の部】

事 項	収入額	概 要
前期繰越金	3,272,877 円	
会費収入	3,200,000 円	
その他収入	777 円	
合 計	6,473,654 円	

【支出の部】

事 項	支出済額	概 要
講演会等実施経費	71,600 円	講演講師謝金
技術者育成事業経費	661,536 円	見学会及講師謝金他
就職説明会実施経費	450,737 円	会場設営費
運営経費	769,936 円	会場借上料他
次期繰越金	4,519,845 円	
合 計	6,473,654 円	

【会計監査報告】 会計監査人 株式会社レクザム 取締役副社長 住田 博幸
会計監査人 株式会社石垣 執行役員開発部部長 片山 雅義

総会報告

◎第4事業年度事業計画について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**
 (1)シーズ発表会等の案内 (2)産学連携先進地視察
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**
 (1)講演会等の開催(2回) (2)講習会、研修会等の案内・補助 (3)イブニングセミナー開催
 (4)研究交流会の案内 (5)教職員の会員企業訪問見学会 (6)会報の発行
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**
 (1)技術相談、共同研究、受託研究の促進
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**
 (1)会員企業への出前講座の実施 (2)企業技術者養成講座(予定2コース)の実施
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**
 (1)インターンシップへの支援 (2)企業技術者活用教育
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**
 (1)企業合同説明会の開催
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**
 (1)サイエンスフェスタへの企業展示依頼 (2)発明コンテストの補助
 (3)香川高専産業技術振興会基金への支援
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**
 (1)振興会パンフレットの更新・配布 (2)振興会HPの維持管理

◎第4事業年度予算案について

【収入の部】

事項	予算額	概要
前期繰越金	4,519,845円	
会費収入	3,230,000円	
その他収入	0円	
合計	7,749,845円	

【支出の部】

事項	予算額	概要
講演会等実施経費	200,000円	講師謝金等
技術相談等経費	100,000円	交通費他
技術者育成事業経費	1,869,200円	見学会及講師謝金他
インターンシップ支援経費	100,000円	旅費交通費等補助
就職説明会実施経費	500,000円	会場設営費
運営経費	1,360,000円	会場借上料他
香川高専産業技術振興会基金	3,000,000円	学生の研究成果を国内外に発表するための旅費等
予備費	620,645円	
合計	7,749,845円	

◎役員交代について

- I 副会長の交代について** (旧) 株式会社タダノ 執行役員企画管理部長 北村 明彦 様
 (新) 株式会社タダノ 顧問 大藪 修二 様
- II 理事の交代について** (旧) 株式会社四国総合研究所 代表取締役社長 新田 芳樹 様
 (新) 株式会社四国総合研究所 代表取締役社長 藤本 靖 様
- III 幹事の交代について** (旧) オリエンタルモーター株式会社 高松事業所
 高松地区渉外担当部長 中野 典之 様
 香川高等専門学校 機械電子工学科特任教授 山内 庄司 様
 (新) オリエンタルモーター株式会社 高松事業所
 製造統括部 製造技術部部长 寒川 好紹 様
 香川高等専門学校 副校長 橋本 良夫 様

総会報告

日時	平成26年1月17日(金) 午後5時00分～午後6時00分	
場所	高松国際ホテル(2階 瀬戸(中)の間)	
次第	1.開会の辞 2.会長挨拶 株式会社ヒューテック相談役 平田 喜一郎 3.校長挨拶 香川高等専門学校長 嘉門 雅史 4.議 事 (1)第4事業年度事業報告について (2)第4事業年度会計報告について (3)第5事業年度事業計画について (4)第5事業年度予算について (5)役員交代について (6)その他 5.閉会の辞	

◎第4事業年度事業報告について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**
(1)シーズ発表会等の案内
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**
(1)講演会、研修会等の後援および案内 (2)イブニングセミナーの開催 (3)研究交流会の案内
(4)教職員の会員企業訪問見学会
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**
(1)共同研究・受託研究・技術相談の件数(平成24年度)
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**
(1)会員企業への出前講座
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**
(1)インターンシップの受入れ先(平成25年度) (2)会員企業技術者の客員教授としての学生教育の実施
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**
(1)インターンシップ及び企業説明会、企業合同面談会への参加
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**
(1)発明コンテストの補助 (2)平成24年度出前授業等
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**
(1)産業技術振興会HPの更新

◎第4事業年度会計報告について

【収入の部】

事 項	収入額	概 要
前期繰越金	4,519,845 円	
会費収入	2,970,000 円	
その他収入	854 円	
合 計	7,490,699 円	

【支出の部】

事 項	支出済額	概 要
技術者育成事業経費	981,771 円	見学会及講師謝金他
就職説明会実施経費	477,463 円	会場設営費
運営経費	359,847 円	会場借上料他
香川高専産業技術振興会基金	3,000,000 円	香川高専創基70周年・高専創立50周年記念事業募金に組み込み
次期繰越金	2,671,618 円	
合 計	7,490,699 円	

【会計監査報告】 会計監査人 株式会社レクザム 取締役副社長 住田 博幸
 会計監査人 株式会社石垣 執行役員開発部部長 片山 雅義

総会報告

◎第5事業年度事業計画について

- I 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。**
 (1)シーズ発表会等の案内 (2)産学連携先進地視察
- II 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。**
 (1)講演会等の開催(2回) (2)講習会、研修会等の案内・補助 (3)イブニングセミナー開催
 (4)研究交流会の案内 (5)教職員の会員企業訪問見学会 (6)会報の発行
- III 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。**
 (1)技術相談、共同研究、受託研究の促進
- IV 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。**
 (1)会員企業への出前講座の実施
- V インターンシップ、共同教育に関すること。**
 (1)インターンシップへの支援 (2)企業技術者活用教育
- VI 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。**
 (1)企業合同説明会の開催
- VII 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。**
 (1)サイエンスフェスタへの企業展示依頼 (2)発明コンテストの補助
- VIII その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。**
 (1)振興会パンフレット作成・配布 (2)振興会HPの維持管理

◎第5事業年度予算案について

【収入の部】

事 項	予算額	概 要
前期繰越金	2,671,618 円	
会費収入	3,320,000 円	
その他収入	0 円	
合 計	5,991,618 円	

【支出の部】

事 項	予算額	概 要
講演会等実施経費	200,000 円	講師謝金等(2回分)
技術相談等経費	100,000 円	交通費他
技術者育成事業経費	2,711,000 円	見学会及講師謝金他
インターンシップ支援経費	100,000 円	旅費交通費等補助
就職説明会実施経費	500,000 円	会場設営費
運営経費	1,600,000 円	会場借上料他
予備費	780,618 円	
合 計	5,991,618 円	

◎役員交代について

I 副会長の交代について

- (旧) 株式会社百十四銀行 取締役常務執行役員 泉川 貴昭 様
 (新) 株式会社百十四銀行 取締役常務執行役員 安藤 陽徳 様

II 理事の交代について

- (旧) 四国電力株式会社 常務取締役 山地 幸司 様
 (新) 四国電力株式会社 常務取締役 末澤 等 様

活動報告

◎講演会について

平成24年6月11日(月)にリーガホテルゼスト高松において、会員企業と本校教職員を対象とした講演会を開催いたしました。講演会には52名が参加しました。

講演者として(株)エンジニア 代表取締役社長 高崎 充弘様から「ものづくり企業を活性化する4つの秘訣～「ネジザウルスGT」の開発から得られたMPDP」、富山高等専門学校 専攻科 准教授であり、また、筑波大学北アフリカ研究センター客員共同研究員でもある袋布 昌幹様から「地域企業との連携・競争的研究資金を活用したKOSEN発エコソリューション創成の取り組み」についてご講演頂きました。



◎先進地見学について

平成24年8月30日(木)に香川高専産業技術振興会会員企業と本校教職員を対象とした先進地見学会を行いました。会員企業の方が4名、本校教職員が6名参加しました。

これは、地域産業と高専が連携して地域産業の発展と高専教育研究振興の成功事例を見学する事を目的としており、第2回目となる今回は東大阪市に有るクリエイション・コア東大阪に設置した大阪府のものづくり支援拠点であり、大阪府のものづくり支援課を中心に様々な機関がものづくり企業の支援を実施している「ものづくりビジネスセンター大阪(MOBIO)」に見学に行き大阪府商工労働部ものづくり支援課の小山様からMOBIO関連の説明を頂き、東洋理機工業株式会社代表取締役 細見 成人様から「ものづくり企業について」の講演を頂きました。



◎会員企業見学会

この見学会は、産学連携を推進するとともに、学生の進路を考えるうえで、教職員が会員企業への理解を深めることを目的としており、以下の4会員企業にお伺いし、会社概要説明、工場見学など、役員を始め現在活躍されている卒業生など多くの方々にご説明を頂き、技術に関する事、学生の採用の事などについて質疑を行いました。



- 東洋炭素株式会社 詫間事業所 様
(平成24年3月23日訪問)
- YKK AP株式会社 四国事業所 様
(平成25年3月22日訪問)
- 株式会社石垣 坂出工場 様
(平成24年3月23日訪問)
- 株式会社南海プライウッド 様
(平成26年3月24日訪問)

◎インターンシップ企業合同説明会を開催しました。

本校学生が就職先又はインターンシップ先を選択するうえにおいて、企業の採用者の方と接し、産業技術振興会の加盟企業の会社概要及び採用状況などについて情報収集する事を目的としており、午前の部、午後の部の2回に分けて開催しています。

なお、高松キャンパスの午前の部は、香川高専産業技術振興会、香川県、本校の3機関連携で開催しており、参加企業は香川高専産業技術振興会会員限定となっております。

平成24年度インターンシップ企業合同説明会及び企業合同面談会

開催日	開催場所	参加企業数
平成25年2月26日(火)	高松キャンパス	91社(うち会員企業36社)
平成25年2月27日(水)	詫間キャンパス	70社(うち会員企業14社)

平成25年度インターンシップ企業合同説明会

開催日	開催場所	参加企業数
平成26年2月25日(火)	高松キャンパス	86社(うち会員企業33社)
平成26年2月26日(水)	詫間キャンパス	72社(うち会員企業11社)



活動報告

◎イブニングセミナー報告

第11回/平成23年11月30日(水) 18:00～(20:00)

講師: JOGMEC菊間事務所長 山内 守氏(本校土木8期卒業生)
話題: 竹林保全と地域防災の融合による産業化

第12回/平成24年1月25日(水) 18:00～19:00

講師: 三協エンジニアリング株式会社 代表取締役 平山 暁氏
話題: ナンバープレート製造装置の開発について

第13回/平成24年7月18日(水) 17:30～

講師: 株式会社セリックス 代表取締役社長 泉保 壽雄氏
話題: 創業以来、営業無しで受け身(口コミ)の38年間、それは不得意分野での仕事でした。

第14回/平成24年7月20日(金) 18:00～

講師: 香川県都市計画課 課長 大西 泰史氏
話題: 香川地域で取り組んでいるパーソントリップ調査について

第15回/平成24年9月19日(水) 17:30～

講師: 香川高等専門学校 機械工学科 講師 伊藤 勉
話題: 次世代型塑性加工法を目指して

第16回/平成24年10月28日(日) 13:00～17:00

講師: 株式会社亀井製作所 亀井 卓也氏
話題: Propellerマイコンの紹介 - プロペラとは一体なんなのか
講師: 香川高等専門学校電気情報工学科 助教 村上 幸一
話題: Arduinoを用いた電子百葉箱システムの紹介とデモンストレーション
実習: Arduinoで電子工作

第17回/平成24年11月16日(金) 18:00～

講師: 岡山大学大学院 吉城 秀治氏
話題: 街路のしつらえに着目した交通安全対策の提案と実務への適用

第18回/平成24年11月21日(水) 17:30～

講師: 香川高等専門学校 機械電子工学科 准教授 相馬 岳
話題: 熱電発電モジュールとエネルギー問題

第19回/平成25年1月23日(水) 18:00

講師: 株式会社東洋製作所 技術部 部長 在原 泰雄氏
話題: (株)東洋製作所における製品開発の経緯概要: 砕石・製砂プラントについて、ダムトンネル用濁水水処理装置について、連続コンクリートミキサーについて、濁水水処理装置のセシウム吸着システムについて

第20回/平成25年2月23日(土) 13:00～17:00

講師: 株式会社亀井製作所 亀井 卓也氏、香川高専高松キャンパス村上研究室
話題: 「電子百葉箱」アフターレポート ～西条市に設置してきました～
講師: 香川高専高松キャンパス 重田研究室
話題: H23年度プログラミングコンテスト最優秀作品「スマートアンブレラ」説明: デモ

第21回/平成25年4月28日(日) 10:00～17:00

講師: 香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一
第一部: 電子工作に関する情報交換・材料買い出し
第二部: 電子工作の製作・情報交換、ハンズオン、ライトニングトーク

第22回/平成25年 5月15日(水) 18:00～20:00

講師: 香川高等専門学校 建設環境工学科 准教授 宮崎 耕輔
話題: 地方都市における自動車を運転できないことによる活動への支障に関する研究

講師: 大阪大学大学院 教授 土井 健司氏
香川大学工学部 松居 俊典氏

話題: 香川県の線引き制度廃止の経緯に関する研究と都市のビジョンづくりや情報共有のためのアーカイブ作成について

第23回/平成25年6月23日(日) 10:00～17:00

講師: 香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一
午前の部: 電子工作に関する情報交換・材料買い出し・作品製作
午後の部: 第一部 制作企画: LED Cube シールドの製作、作品製作: Arduino またはPropellerハンズオン(希望者向け)、事例発表
第二部 制作物の成果発表会等

第24回/平成25年7月26日(金) 18:30～20:00

講師: 香川高等専門学校 建設環境工学科 准教授 宮崎 耕輔
話題: わが国の土地利用制度の変遷～都市計画法に着目して～
講師: 高松市都市計画課 課長補佐 岡田 光信氏
話題: 高松市におけるまちづくりの取組みについて

第25回/平成25年8月4日(日) 10:00～17:00

講師: 香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一
午前の部: 電子工作に関する情報交換・材料買い出し・作品製作
午後の部: 第一部 制作企画: 「電気めっきをしてみよう」、作品製作: ハンズオン(希望者向け、Adriano-Mbed-Propeller)、事例発表
第二部 制作物の成果発表、各種告知等

第26回/平成25年9月13日(金) 18:00～20:00

講師: 香川高等専門学校 建設環境工学科 准教授 宮崎 耕輔
話題: わが国における鉄道の特徴と今後の方向性に関する一考察
講師: JR四国総合企画本部 石村 朋久氏
香川大学工学部 松居 俊典氏
話題: JR四国の現状と課題～高速鉄道の実現にむけて～

第27回/平成25年11月10日(日) 10:00～16:00

講師: 香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一
午前の部: 電子工作に関する情報交換・材料買い出し・作品製作
午後の部: 制作企画: 「マイコンカーを作ってみよう」「100均工作でテクノ園芸」、事例発表、電子工作に関する情報交換、作品製作、作品発表

第28回/平成25年11月13日(水) 18:00

講師: 香川高等専門学校 機械工学科 准教授 山崎 容次郎
話題: ロボットが環境に及ぼす仕事制御とパワー制御の提案とその応用

第29回/平成25年12月6日(金) 18:30～

講師: 岡山大学大学院 准教授 橋本 成仁氏
話題: 免許返納制度による高齢者の免許返納状況について

第30回/平成26年2月2日(日) 10:00～17:00

講師: 香川高等専門学校 電気情報工学科 准教授 村上 幸一
午前の部: 電子工作に関する情報交換・材料買い出し・作品製作
午後の部: 制作企画「続:マイコンカーを作ってみよう」、事例発表、電子工作に関する情報交換、作品製作、作品発表

香川高専の活動紹介

◎香川高専創基70周年・創立50周年記念式典を挙行了しました。

香川高専では、平成25年1月26日にサンポートホール高松で、多くの来賓の方々にご臨席を賜り、卒業生、在校生、教職員など合わせて約1300人に出席いただき、創基70周年・高専創立50周年記念式典を挙行政致しました。



◎クライストチャーチポリテク工科大学と包括的学術交流協定を締結いたしました。

平成24年6月18日(月)、香川高専は英語教育において大きな実績を挙げているニュージーランドのクライストチャーチポリテク工科大学(CPIT)と包括的学術交流協定を締結しました。この包括連携協定では、教員・学生の相互交流、共同研究また共同出版、セミナーやワークショップの開催、学術的資料やその他の情報交換及び特設の短期学術プログラムに関する内容が盛り込まれています。協定式では、CPITのKay Giles学長と本校の嘉門雅史校長による各学校紹介と協定書への署名が行われました。

CPITにおける英語教育の実際と施設の詳細な紹介が行われた他、エンジニアリング教育に携わっている教員らと交え、今後の学術交流及び学生交流の進め方についての協議が行われました。本協定の締結により、両校は英語教育を軸とした交流また技術者教育および研究面での交流を活性化させ、両校の教育・研究の国際性向上を図る予定です。



◎西条市と連携協力に関する協定を締結しました。

平成24年7月27日(金)、香川高専は、西条市と連携協力に関する協定を締結しました。

この協定により、双方が有する人的・物的資源を活用し、個性豊かな地域社会の形成及び地域課題の解決を図り、西条市における地域社会の進行と発展及び本校における教育・研究を充実していきます。

調印式は西条市役所庁舎本館5階大会議室で行われ、西条市からは伊藤宏太郎西条市長、莚田元近市議会議長、藤田義規副市長、大越康史副市長、田中明教育長が出席されました。



香川高専の活動紹介

◎日本技術士会との連携協定

平成26年2月25日(火)、香川高専と日本技術士会四国本部が包括連携・協力に関する協定を締結しました。この協定は、双方が有する人的・物的資源を活用して、グローバル社会で活躍しうる自立した技術者の育成と技術者の資質向上に寄与することを目的とし、高度専門技術の発展に関すること、教育および技術者倫理向上に関すること、人材育成に関する事項について、相互の連携・協力を強化し、交流をより一層促進していくものです。調印式には、公益社団法人日本技術士会四国本部から武山正人本部長、久保市郎会計幹事、栗本好正事務局長が出席されました。



◎四国地区高専シーズ発表会

四国地区高専地域イノベーションセンター(センター長:橋本良夫 香川高専副校長)では、5つの分野を四国地区各高専が分担して開催することとなり、本校は環境・土木・建築分野を担当し平成24年8月22日(水)に開催しました。

発表会は、前半は四国地区高専教員による四国地区高専シーズ発表会、後半は本校教員により香川高専(高松キャンパス)シーズ発表会と分けて開催しました。前半には最初に基調講演として本校の嘉門雅史校長が「地盤環境工学の今後」と題して講演をした後、一般講演として阿南高専建設システム工学科の長田健吾先生、本校建設環境工学科の太田貞次先生、高知高専環境都市デザイン工学科の岡田将治先生に発表頂きました。後半には本校教員の一般教育科岡野寛先生、機械工学科伊藤勉先生、電気情報工学科鹿間共一先生、機械電子工学科逸見知弘先生が発表しました。会員企業を始めとする企業、関係機関の方々が参加されました。



◎香川発大学・高専連携シーズ発表会

平成24年10月10日(水)に香川大学・徳島文理大学・香川高専主催による「香川発大学・高専連携シーズ発表会2012」をサンメッセ香川で開催しました。

このシーズ発表会、高専・大学との連携強化に加え、共同研究等による地域社会への貢献を目的として、平成21年度から開催しており今回で4回目を迎えます。

発表会では、香川大学工学部知能機械システム工学科 平田英之先生、本校電気情報工学科 中山仁史先生、本校電子システム工学科 高木正夫先生、香川大学工学部知能機械システム工学科 大上祐司先生、徳島文理大学理工学部 梶山博司先生、徳島文理大学理工学部 妹尾尚一郎先生、香川大学工学部知能機械システム工学科 吉村英徳先生が発表しました。



◎香川高専シーズ発表会を開催しました(地域イノベーションセンター)

平成25年11月16日(土)の午後、サンメッセ香川において、香川高専高松キャンパスのシーズ発表会「四国高専発!宇宙のふしぎ?と宇宙技術」を開催しました。今回は高松キャンパスのほか、四国地区高専地域イノベーションセンターの共催で、阿南、新居浜、高知の各高専から講師を迎えて講演が行われました。

発表会の前半は宇宙の誕生や元素合成からオーロラや木星電波など太陽系までのサイエンスに関する講演、後半は宇宙エレベータや人工衛星・宇宙溶接に関するテクノロジーに関する講演で構成され、聴講者は小学生から社会人や企業関係者まで幅広い層の50名以上となりました。質疑も、素朴な疑問から高度な科学技術に関するものまで、多岐にわたっておこなわれました。



香川高専の活動紹介

◎第3回・第4回香川高専発明コンテストの表彰式を行いました。

平成24年9月25日(火)に開催された第3回発明コンテストの表彰と平成25年10月1日(火)に開催された第4回発明コンテストの表彰式を行いました。表彰式では、全国パテントコンテスト推薦賞、香川高等専門学校長賞、香川高等専門学校産業技術振興会長賞、地域イノベーションセンター長賞および奨励賞の学生が表彰され、賞状と記念品が授与されました。学生達がさらに研鑽を積み、次回以降のコンテストに挑戦してくれることを期待しています。



第3回受賞者

🏆全国パテントコンテスト推薦賞(最優秀賞) 1件
柏原 齊佳(1ME)

🏆香川高等専門学校 産業技術振興会長賞(技術賞) 1件

谷川 豊章(1MS) 荒内 成哉(1MS) 小林 実範(1MS)
谷川 達哉(1MS) 久保 雅哉(1MS) 瀧口 開斗(1MS)

🏆地域イノベーションセンター長賞(アイデア賞) 1件

大住 康貴(1ME)

🏆奨励賞 5件

小比賀 清隆(1ME) 濱 郁夫(5S) 白井 瑞木(5S)
出口 知佳(1ME) 松下 安奈(5S) 宮地 憂樹(5S)
太田 祐一朗(5S) 高縄 玲(5S)



第4回受賞者

🏆全国パテントコンテスト推薦賞(最優秀賞) 5件

喜多條 勝希(1ME) 杉本 真咲(1ME) 黒田 一弘(5S)
岩原 瞭(1ME) 富田 想(1ME)

🏆香川高等専門学校長賞(優秀賞) 1件

奥谷 健太(5S) 福富 晴菜(5S)

🏆香川高等専門学校 産業技術振興会長賞(技術賞) 1件

近藤 芙美(4EC)

🏆地域イノベーションセンター長賞(アイデア賞) 5件

藤本 優志(1CV) 村北 翔(1CV) 細谷 亮太(1CV)
安田 善哉(1CV) 徳 直哉(1CV) 本多 直哉(1CV)

🏆奨励賞 5件

中村 大輝(1ME)
林 秀和(1ME)
山崎 一志(1ME)
岡田 純(1ME)
飯田 誠(1ME)



◎全国高専教育フォーラム

平成25年8月21日から23日の3日間、全国高専教育フォーラム(主催 国立高等専門学校機構、共催 長岡技術科学大学、豊橋技術科学大学、後援 全国高等専門学校連合会)を、本校が主幹校として豊橋技術科学大学にて開催いたしました。

本フォーラムは、技術者教育に係る教育研究の質の向上、教育方法の開発推進のための研究・事例の成果発表や意見交換を行うことにより、高等教育機関としての教職員の資質や教育ポテンシャルの向上を目指すことを目的として平成22年度から開催しており、平成25年度は、『グローバル時代の高専～世界で活躍できる技術者を育成するために～』をテーマとして、基調講演では、株式会社デンソー 土屋顧問技監から、「グローバル時代のモノづくりと技術者、技能者への期待」と題して講演をいただきました。また、グローバル化や新事業創出等を目指すものづくりの実践において中核を担いうる人材の育成を念頭に置きつつ、「高専の技術者教育のあり方～グローバル人材育成のために～」をメインテーマにパネル討論を開催し、パネリストには、産業界からFUJITSUユニバーシティ 京谷統括マネージャ、日本技術士会から田島理事をお招きし、技科大・高専教員から長岡技術科学大学 斎藤副学長、豊橋技術科学大学 井上副学長、和歌山高専 藤本専攻科長が参加、技術者教育の現状、将来に向けての展望や期待など、多数の来場者とともに積極的な議論が交わされました。多種多様な教育活動発表会も行われ、3日間で延べ1,000名を超える参加者が来場いたしました。



香川高専の活動紹介

◎高専女子フォーラム

平成26年3月21日(金)に、独立行政法人国立高等専門学校機構主催の「2013年度高専女子フォーラム」を、本校が代表幹事校として香川県民ホールにて開催いたしました。

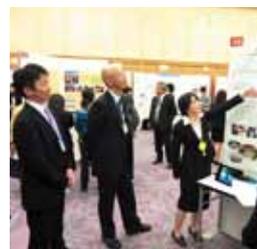
この高専女子フォーラムは国立高専機構の男女共同参画推進事業の一環で有り、四国地区高専の女子学生が発表することで自身のスキルアップと女性技術者が活躍している企業の情報収集を目的としており、今回で5回目の開催となります。

プログラムは高専女子学生が女子中学生・保護者を対象に発表するセッション、企業関係者が高専女子学生・高専教員に発表するセッション、高専女子学生が企業関係者に発表するセッションに分けポスタープレゼンテーション形式で開催し、高専女子学生85名、女子中学生・保護者183名、高専教職員が84名、企業関係者71名が参加しました。

なお、発表企業には次の8社の会員企業様にご協力頂きました。ありがとうございました。

発表ご協力企業

- オリエンタルモーター株式会社 高松事業所様
- 香川シームレス株式会社様
- 鹿島建設株式会社様
- 四国電力株式会社様
- 大成建設株式会社様
- 株式会社タダノ様
- 株式会社ヒューテック様
- 株式会社レクザム様



◎香川高専人財バンク

香川高専(旧高松高専及び旧詫間電波高専)の卒業生の有志の方々が、長い就業経験から得た技術・技能を活用し、母校への恩返し及び母校の存在感を高めるための地域貢献を行う事を目的としたボランティア団体「香川高専人財バンク」を平成26年2月に立ち上げました。

活動内容は、本校の人材育成の支援、香川高専産業技術振興会会員企業を初めとする地元企業からの技術相談などの支援となっています。

本校としては、香川高専人財バンクにまずは学生向けの実践的な内容の授業をお願いするとともに、やがては地元企業からの技術相談にもご協力いただく予定です。



◎卒業式及び修了式

3月18日に高松キャンパス、19日に詫間キャンパスにおいて第5回香川高専卒業証書授与式及び専攻科修了証書授与式を挙行了しました。高松キャンパスの本科卒業生133名、専攻科修了生23名、詫間キャンパスの本科卒業生139名、専攻科修了生19名に、卒業証書及び修了証書がそれぞれ授与されました。両日の式には、嘉門校長の式辞の後、高松キャンパスでは高松工業会(同窓会)会長 住田博幸様、詫間キャンパスでは三豊市長 横山忠始様から祝辞を賜り、その後、在校生代表による送辞と、本科卒業生代表、専攻科修了生代表による答辞があり、最後に校歌斉唱が行われました。来賓として、産業技術振興会会長及び役員、後援会会長等、名誉教授もご臨席いただきました。

なお、各キャンパスで行う授与式は今回が最後となり、来年からは合同で行う事になっています。



会則及び会費に関する細則

◆香川高等専門学校産業技術振興会会則

名 称

第1条 本会は、香川高等専門学校産業技術振興会と称する。

目 的

第2条 本会は、地域産業界と香川高等専門学校(以下「香川高専」という。)との連携を深め、香川高専が有する人・知・物的資源を活用し、技術交流や情報交換等各種事業を通じ、地域産業の発展を図るとともに、香川高専の教育研究の振興に寄与することを目的とする。

事 業

第3条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 産学連携による技術開発の推進、地域産業の発展に関すること。
- (2) 技術に関する講演会、講習会、研修会などの開催及び情報誌の発行。
- (3) 技術分野での技術相談、情報交換に関すること。
- (4) 企業社員の研修等育成支援事業に関すること。
- (5) インターンシップ、共同教育に関すること。
- (6) 企業説明会・見学会、卒業生による就職説明会に関すること。
- (7) 香川高専の教育・研究の充実、振興に関すること。
- (8) その他、本会の目的達成に必要な事業に関すること。

会 員

第4条 本会は、本会設立の趣旨に賛同する次の会員をもって組織する。

- (1) 法人会員 国内外の企業及び団体法人
- (2) 個人会員 本会の趣旨に賛同する香川高専卒業生等
- (3) 特別会員 大学、官公署、商工会議所等の公的機関、香川高専教職員

役 員

第5条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 若干名
- (4) 幹事 2名

役員を選出

第6条 役員は、総会において会員のうちから選出する。

役員の仕事

第7条 会長は、本会を代表し本会の業務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 理事は、本会運営に関する事項を処理する。
- 4 幹事は、会長を助けて会務を処理する。

役員の仕事

第8条 役員の仕事は2年とする。ただし、再任は妨げない。

- 2 役員に欠員が生じた場合は、必要に応じて補充する。ただし、補充された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

会 議

第9条 会議は、総会及び役員会とする。

総 会

第10条 総会は、会員をもって構成し毎年1回開催する。

- 2 会長は、総会の議長となる。
- 3 総会において審議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 運営の基本方針に関すること。
 - (2) 事業計画並びに予算・決算に関すること。
 - (3) 役員の仕事に関すること。

会則及び会費に関する細則

- (4) 会則の改正に関すること。
- (5) その他本会の目的達成に関すること。
- 4 総会は法人会員及び個人会員の過半数の出席(委任状を含む。)をもって成立し、議事は出席者(特別会員を除く。)の過半数の同意を以て議決する。

役員会

- 第11条 役員会は、第5条に定める役員をもって構成し必要に応じて会長が招集する。
- 2 会長は、役員会の議長となる。
- 3 役員会において審議する事項は、次のとおりとする。
 - (1) 本会の事業、会計及び運営に関すること。
 - (2) その他会務遂行上必要と認められること。
- 4 役員会は年度末に会務ならびに会計報告を作り、総会で会員の承認を受けなければならない。

経費

- 第12条 本会の運営経費は、会費、寄附金その他の収入をもって充てる。

事業年度

- 第13条 本会の事業年度は、毎年9月1日に始まり、翌年の8月31日に終わる。

事務局

- 第14条 本会は、香川高専地域イノベーションセンター内に事務局を置く。

その他

- 第15条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に関して必要な事項は、役員会においてこれを定める。

附則

- 1 この会則は、平成21年8月28日から施行する。
- 2 この会則施行後において最初に選任される役員の任期は、会則第8条第1項の規定にかかわらず、平成23年8月31日までとする。
- 3 この会則施行後の最初の事業年度は、会則第13条の規定にかかわらず、平成21年8月28日から平成22年8月31日までとする。

附則

- この会則は、平成21年10月1日から施行する。

◆香川高等専門学校産業技術振興会会費に関する細則

目的

- 第1条 この細則は、香川高等専門学校産業技術振興会の会費に関し、必要な事項を定める。

会費の額

- 第2条 会費は年会費とし、次の各号のとおりとする。
 - (1) 法人会員 3万円
 - (2) 個人会員 1万円
 - (3) 特別会員 免除する。

納入時期等

- 第3条 前条に定める会費の納入は、入会時及び毎年度(入会年度を除く。)9月末日までに納入するものとする。
- 2 納入された会費は、原則として返還しない。

附則

- この細則は、平成21年8月28日から施行する。

附則

- この細則は、平成21年10月1日から施行する。

役員名簿・会員名簿

◆役員名簿

平成26年3月1日現在

企業名	職 / 氏名	役職
株式会社ヒューテック	相談役 平田 喜一郎	会長
株式会社タダノ	顧問 大藪 修二	副会長
株式会社百十四銀行	取締役常務執行役員 安藤 陽徳	副会長
株式会社石垣	代表取締役社長 石垣 真	理事
鹿島建設株式会社	執行役員四国支店長 安藤 進	理事
川田工業株式会社 四国工場	工場長 内田 修平	理事
株式会社四国総合研究所	代表取締役社長 藤本 靖	理事
四国電力株式会社	常務取締役 末澤 等	理事
四国旅客鉄道株式会社	専務取締役 鉄道事業本部長 半井 真司	理事
株式会社レクザム	取締役副社長 生産本部長 住田 博幸	理事
オリエンタルモーター株式会社 高松国分寺事業所	製造統括部 製造技術部部长 寒川 好紹	幹事
香川高等専門学校	副校長 橋本 良夫	幹事

◆会員名簿 (50音順)

平成26年3月1日現在

法人会員

葵機工(株)	基礎地盤コンサルタンツ(株) 四国支店
アオイ電子(株)	木下製粉(株)
(株)朝日段ボール	錦城護謨(株)
(株)綾野製作所	(株)香西鉄工所
(株)石垣	(株)五星
泉鋼業(株)	(株)コヤマ・システム
(株)今井鉄工所	坂出機工(株)
(株)ウズマキ	(株)サカコー
宇部三菱セメント(株)四国支店	三協エンジニアリング(株)
(株)エイト日本技術開発	(株)三光エンジニアリング
(株)エスピーエフ	讃光工業(株)
(株)OA.システムシャープ	三和電業(株)
(株)大林組 四国支店	(株)シーマイクロ
(株)奥村組 四国支店	(株)ジェイアール四国コミュニケーションウェア
オリエンタルモーター(株) 高松国分寺事業所	(株)四国総合研究所
香川シームレス(株)	(株)四国電子計算センター
鹿島建設(株)	四国電力(株)
(株)川上板金工業所	四国プラスチック(株)
川崎化工(株)	四国旅客鉄道(株)
川崎地質(株) 四国支店	伸興電線(株)
川田工業(株) 四国工場	住友大阪セメント(株) 四国支店

会員名簿

法人会員

瀬戸内金網商工(株)
 (株)セリックス
 第一衛材(株)
 大成建設(株) 四国支店
 太平洋セメント(株) 関西四国支店
 大豊産業(株)
 高松産業(株)
 高松帝酸(株)
 (株)竹中土木 四国支店
 (株)タダノ
 (株)タダノエンジニアリング
 タチバナ工業(株)
 (株)ダックス
 田村ボーリング(株)
 (株)チェリーコンサルタント
 中央開発(株) 関西支社
 (株)ちよだ製作所
 筒井鉄工(株)
 東洋建設(株) 四国支店
 (株)東洋製作所
 東洋炭素(株) 詫間事業所
 (株)トーコー
 南海プライウッド(株)
 (株)南條工作所
 日興コンサルタント(株)
 (株)日進機械
 日東河川工業(株)
 (株)NIPPO四国支店
 日本工営(株) 四国支店
 日本興業(株)
 日本国土開発(株) 四国営業所
 (株)パブリック
 (株)パル技研
 (株)ビットコミュニケーションズ
 (株)百十四銀行
 (株)ヒューテック
 世光加工(有)
 (有)ファイトロニクス
 富士船舶装備(株)

扶桑建設工業(株)
 (株)ベネアス
 前田工織(株) 四国支店
 (株)マオカ設計
 (有)正木鉄工所
 (株)松本コンサルタント
 (株)丸善
 三菱電機エンジニアリング(株) 丸亀事業所
 三村鉄工(株)
 (株)村上組
 (株)森川ゲージ製作所
 (株)大和製作所
 (株)湯谷機械製作所
 (株)四電技術コンサルタント
 ライト工業(株) 四国支店
 ラモナー(株)
 (株)レクザム
 (株)ワイイーエス
 YKKAP(株) 四国事業所
 (株)ワイジーテック

個人会員

中野 安浩
 原 卓雄
 松川 久俊
 三谷 朋幹
 村雲 治

特別会員

(公財)かがわ産業支援財団

事務局からのお知らせ

【今後の予定】

嘉門校長退職記念講演会（香川高専産業技術振興会主催）

日時:平成26年5月20日(火)

嘉門校長が平成26年3月31日をもって退職される事により、退職記念講演会を平成26年5月20日の夕方に予定しております。開催日時及び詳細が決まりましたらご案内申し上げます。

事務局スタッフ紹介

◆所属 香川高等専門学校 総務課 研究協力係

◆氏名 寺井 慎二

◆一言 4月からの人事異動により担当を外れる事となりました。4年半、事務局をさせて頂きましたが、手際が悪く大変ご迷惑をおかけしました事をお詫び申し上げます。会員様からはご指導、また、優しいお言葉も頂く事ができ刺激有る4年半間でしたが、たくさんの会員様とお会いできた事は私の今後の業務の財産になるものだと思っています。なお、4月からは詫間キャンパスに異動いたしますが、今までどおり産学官連携も担当いたしますので、また、お会いできる機会が有るかと思えます。今後とも香川高専産業技術振興会事務局をよろしくお願いいたします。大変お世話になり有り難うございました。

◆所属 香川高等専門学校 総務課 研究協力係

◆氏名 白川 千代美

◆一言 平成25年4月から研究協力係に異動になりました。
まだまだ不慣れな点もありますが、明るく元気に精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

◆所属 香川高等専門学校 総務課 研究協力係

◆氏名 川端 綾子

◆一言 早いもので、産業技術振興会会員の皆様には4年近くお世話になっております。至らぬ点が多々あったかと思いますが、お気兼ねなくご指導いただければ励みになりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

◆ 編集後記

会報第3号から2年半の月日が経ち、このたび、第4号の発行となりました。会報については年2回の発行を目指しておりましたが、長い間、発行ができずお詫び申し上げます。

次号につきましては、交代された役員の方々のご挨拶文を掲載する予定です。

会報及び産業技術振興会に対するご意見、ご希望等がございましたら、お気軽にお寄せください。

今後ともよろしくお願いいたします。

香川高専産業技術振興会事務局

〒761-8058 香川県高松市勅使町355
香川高専総務課 研究協力係

TEL.087-869-3865・3815・3818

FAX.087-869-3819

E-mail kenkyu@t.kagawa-nct.ac.jp
<http://www.aip-kagawa-kosen.org/>
